

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 IDH 遺伝子変異型星細胞腫における神経放射線学的特徴の解析』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 脳神経外科 職位・氏名 准教授・齋藤紀彦

【試料・情報の利用目的】

本研究は、2018年1月1日～2023年12月31日までの間に東邦大学医療センター大橋病院にて治療を行った星細胞腫患者さんを対象とし、診療録(カルテ)情報より MRI 画像所見や病理所見などに関する情報を抽出します。取得した試料・情報は IDH 変異型星細胞腫*1 に特徴的な MRI 画像の病理学的背景を明らかにすることを目的とした研究に利用します。この研究で得られる成果は、より正確な術前診断と治療方針の提供につながります。

*1 IDH 変異型星細胞腫(アイディーエイチへんいがたせいさいぼうしゅ): 星細胞腫は脳腫瘍の1種であり、その中でも IDH 遺伝子に変異を持つもの。IDH 遺伝子に変異がないものより、予後は比較的良好い傾向にある。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

情報: 年齢、性別、併存疾患、腫瘍の病理診断、IDH 遺伝子変異の有無、病変の局在部位、MRI 画像所見、IDH 遺伝子変異型星細胞腫における T2-FLAIR mismatch sign の感度・特異度 等

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2024年4月より利用を開始します。

【試料・情報の取得方法】

対象者: 2018年1月1日～2023年12月31日までに東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科において、星細胞腫の治療を受けた方(おおよそ76名)。

方法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大橋病院 研究責任者: 齋藤紀彦 役職: 准教授

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 准教授 齋藤紀彦

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2024年6月30日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。患者さんご本人はもちろん、代諾者の方からのお問い合わせも受け付けております。代諾者の方の範囲は配偶者、親族、後見人、その他、原則として本人の意思を代弁できる者とします。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科

職位・氏名： 准教授・齋藤紀彦

電話： 03-3468-1251 内線： 7435